

Greddy V LAYOUT KIT

MAZDA RX-7 FD3S (13B-REW) TYPE19 STD KIT

取付説明書

取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。

- 本書は、ご使用前に必ずお読み下さい。
- 本書は、お読みになった後も本製品、取扱説明書と一緒に保管して下さい。

適合

車種	車両型式	エンジン型式	年式
RX-7	FD3S	13B-REW	93. 8~02. 8

仕様：○バッテリーの移設が必要です。
○A/Cガスの充填が必要です。



注意

この製品は、上記の適合車種専用設計、開発された物です。
上記以外の車種には、絶対に使用しないで下さい。

(仕様変更等により、記載事項が車両と異なる場合がありますが、ご了承下さい。)

1. パーツリスト

1. インタークーラー 	2. ラジエター 	3. インテークチューブ I-1 	4. コンプレッションチューブ 
× 1	× 1	× 1	× 1
5. ラジエターパイプ 38φ 	6. ラジエターホース 38φ 	7. A/Cチューブ 	8. P/Sチューブ 
× 1	× 1	× 1	× 1
9. 導風板A 	10. 導風板B 	11. 導風板C 	12. 導風板D 
× 1	× 1	× 1	× 1
13. 導風板E 	14. シリコンホース 10φ 		シリコンホース 15. 60φ×70mm 2PLY ×1 16. 70φ×70mm 3PLY ×1
× 1	× 1		
17. 異径シリコンホース 70φ-80φ 	18. パワーバンド 12φ 		ホースバンド 19. トライドン #5 ×1 20. " #24 ×6 21. " #36 ×2 22. " #44 ×3 23. " #48 ×1
× 1	× 4		
24. インタークーラーステー A 	25. インタークーラーステー B 	26. インタークーラーステー C 	27. ラジエターステーRH A 
× 1	× 1	× 1	× 1
28. ラジエターステーRH B 	29. ラジエターステーLH A 	30. ラジエターステーLH B 	31. 電動ファンステー 
× 1	× 1	× 1	× 3

32. コンデンサステーRH A	33. コンデンサステーRH B	34. コンデンサステーLH A	35. コンデンサステーLH B
			
× 1	× 1	× 1	× 1
36. レシーバータンクステー	37. P/Sクーラステー	38. ラバーマウント M6 39. ラバーマウント M8	40. ラジエータスペーサー
			
× 1	× 3	× 各2	× 2
41. スポンジテープ t=3 1000mm	42. スポンジテープ t=20 2000mm	43. タイラップ 100mm 44. タイラップ 200mm	45. M6×10mm P1.0 ST B・S/W・F/W
			
× 1	× 1	× 10	× 4
46. M6×15mm P1.0 ST B・S/W・F/W	47. M6×20mm P1.0 ST B・S/W・F/W	48. M6×35mm P1.0 ST B・S/W・F/W	49. M6 P1.0 座付N
			
× 33	× 2	× 2	× 28
50. M8×15mm P1.25 ST B・S/W・F/W	51. M10×20mm P1.25 ST B・S/W・F/W	52. ワッシャー	53. プリーザータンク
			
× 7	× 2	× 4	× 1
54. プリーザータンクステー	55. シリコンキャップ10φ	56. M8×20mm P1.25 ST B・S/W・F/W・座付N	
			
× 1	× 1	× 2	

2. 純正部品取り外し

純正部品の取り外し作業は、メーカーの発行する整備要領書を参照し、作業を行なって下さい。

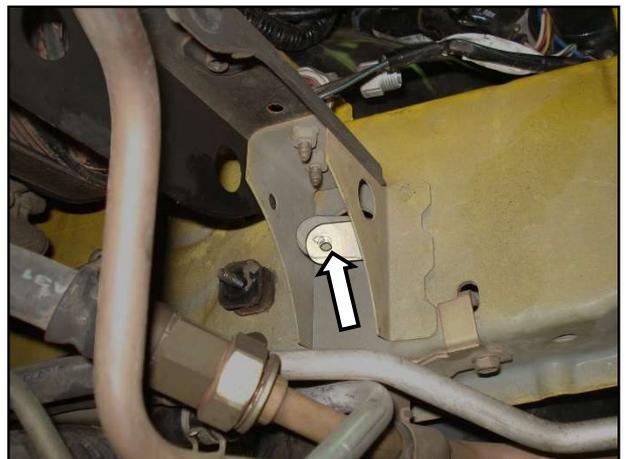
- 2-1 バッテリー端子を外し、バッテリーをキャリアごと取り外して下さい。
- 2-2 エンジンアンダーカバーを外し、冷却水を抜いて下さい。
- 2-3 フロントバンパー及びレインフォースを取り外して下さい。
- 2-4 エアクリーナーASSYを取り外して下さい。
- 2-5 インタークーラーのパイピング、エアファンネル及び、エアセパレーションタンクを取り外して下さい。
- 2-6 インタークーラーを取り外して下さい。
- 2-7 A/Cレシーバータンクブラケットを外し、A/Cレシーバータンクをフリーにして下さい。
- 2-8 インタークーラーエアダクトを取り外して下さい。
- 2-9 ラジエーター電動ファンのカプラーを外して下さい。
- 2-10 リレーBOX取付けボルトを外しフリーにして下さい。
- 2-11 ラジエーターホース(アッパー側、ロア側)を外し、ラジエーター及び電動ファンを取り外して下さい。
- 2-12 A/Cコンデンサーのクーラーパイプを取り外し、クーラーガスを抜いて下さい。
- 2-13 A/Cコンデンサー及び、A/Cレシーバータンクを取り外して下さい。
- 2-14 P/Sオイルを抜き、P/Sクーラーを取り外して下さい。

3. KIT取り付け

3-1 P/Sクーラー取り付け

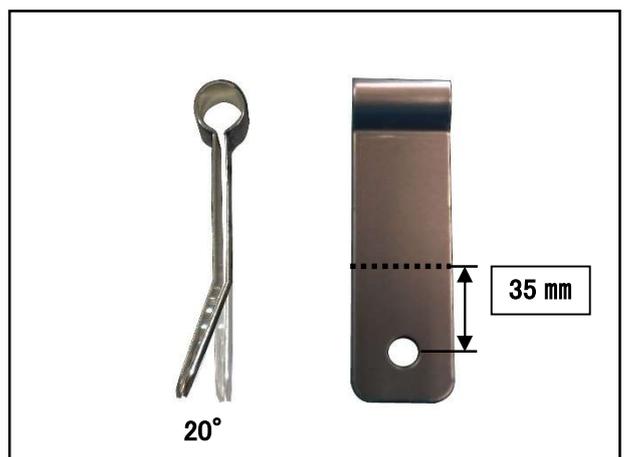
- (1) 図矢印の純正P/Sクーラー取り付けステーを、フレームと平行になるように曲げ加工して下さい。

※車台番号100000～300000番台の車両は、ステーを車体から取り外して曲げ加工できますが、車台番号400000～の車両は取り外しができない為、車上にて曲げ加工を行って下さい。



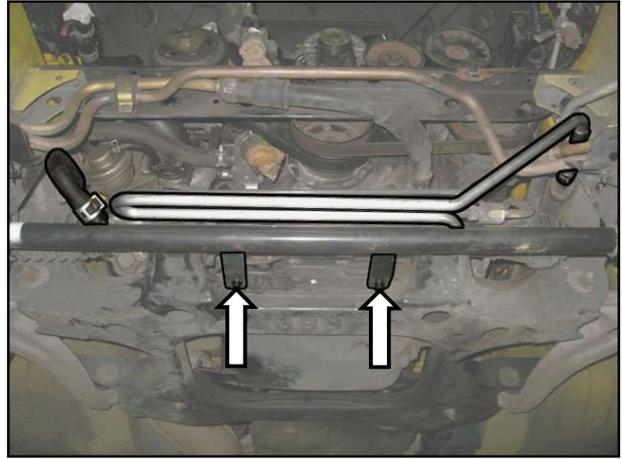
- (2) P/Sクーラーステーの2個を点線の位置で20°に曲げ加工して下さい。

<パーツNo.37>



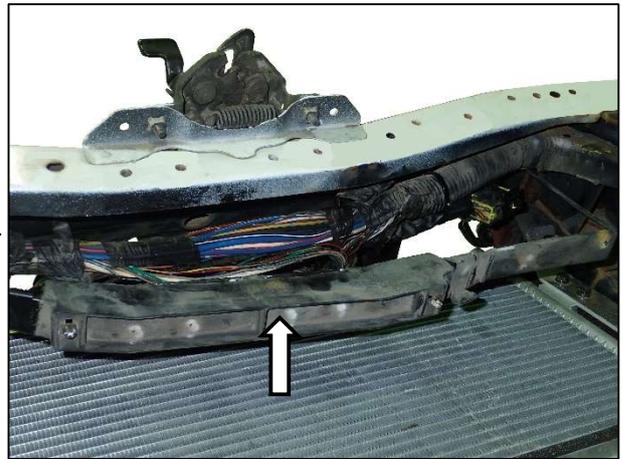
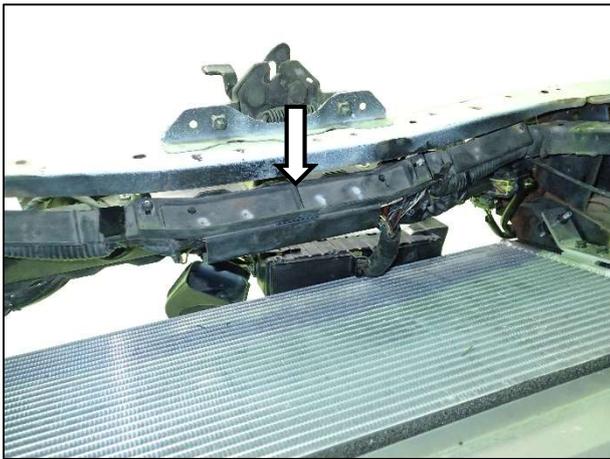
- (3) P/Sクーラーを、他のチューブ類に干渉しないように取り付け、オイルラインを純正ホース、ホースバンドで配管して下さい。(1)で曲げ加工した純正ステーに、無加工のP/Sクーラーステーを純正ボルトで取り付け、図の矢印の位置に(2)で曲げ加工したP/Sクーラーステーを、アンダーカバーのボルトで取り付けて下さい。

<パーツNo.8>



3-2 リレーボックス移動

- (1) リレーハーネスをクロスメンバーから外し、ハーネスカバーを外して下さい。



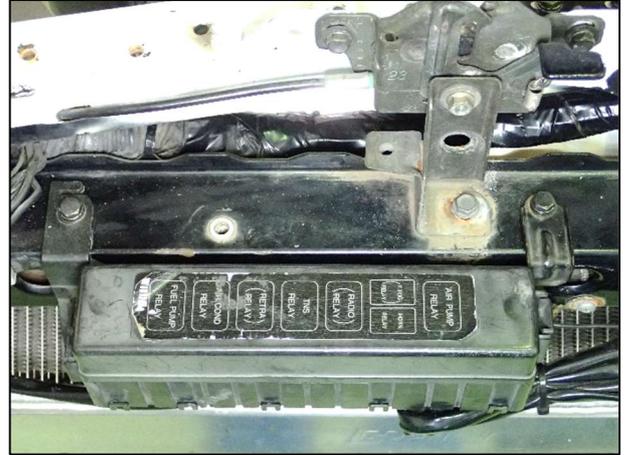
- (2) リレーボックスを、クロスメンバー下側を通してエンジン側からバンパー側へ移動して下さい。



- (3) 図の矢印2カ所からナットを挿入できる位置にリレーボックスステー部を合わせ、M6ボルト取り付け用の穴をあけて下さい。加工後、M6×15mmボルト・ナットでリレーボックスを固定して下さい。

<パーツNo.46・49>

注意 加工時には、保護メガネ・マスクを着用し、安全に行なって下さい。
加工箇所は良くバリ取りをし、錆防止の為必ずペイントで補修して下さい。

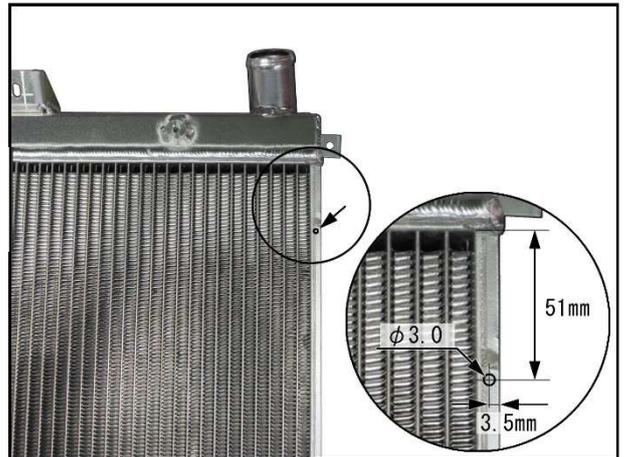


3-3 ラジエーター取り付け

- (1) ラジエーターコア左右のリブ部に、 3ϕ の穴を開けて下さい。

※加工する部分は、電動ファン取り付け側です。

注意 加工時には、保護メガネ・マスクを着用し、安全に行なって下さい。



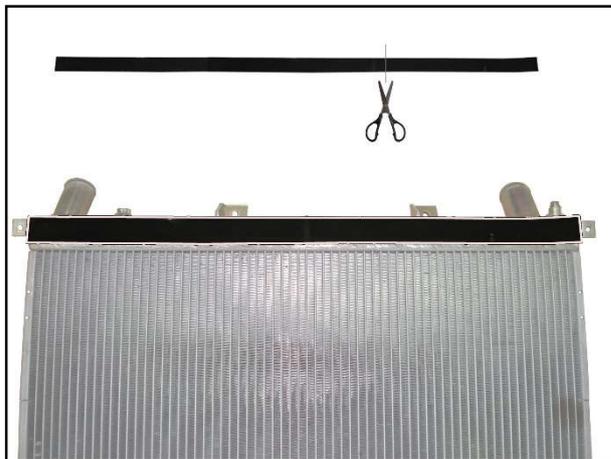
- (2) ラジエーター1/8PT部に、センサー又はプラグボルトを取り付けて下さい。
※1/8PT部にはシールテープを巻き付けて下さい。
※両端の1/8PT部はエア抜き用として使用して下さい。

<パーツNo.2>



- (3) ラジエーター上側に付属のスポンジテープを貼り付けて下さい。
※640mmでカットして下さい。

〈パーツNo.41〉



- (4) ラジエーターに、電動ファンステーをM8 × 15mmボルトで取り付けて下さい。

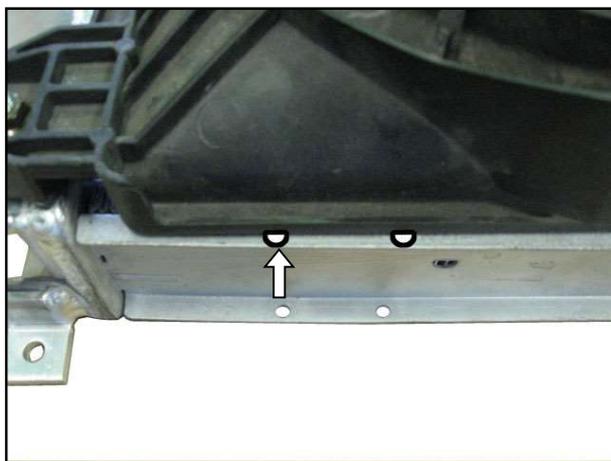
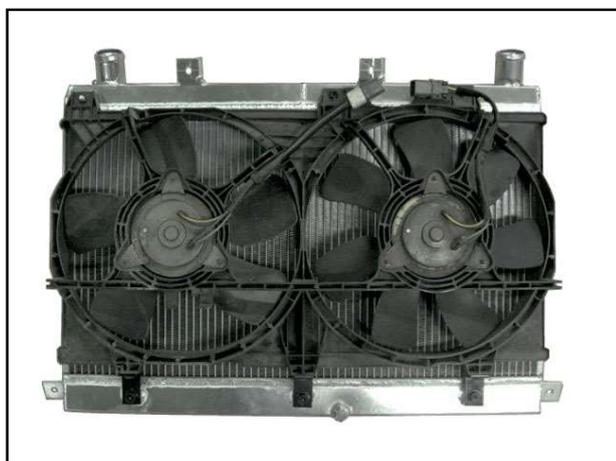
〈パーツNo.31・50〉



- (5) (4)で取り付けしたステーに、ファンシュラウドを差し込み、上側をM6 × 15mmボルトとM6ナットで取り付けて下さい。

※電動ファン固定の際、(1)であけた穴が半分程度見えるように左右の位置を調整して下さい。

〈パーツNo.46・49〉

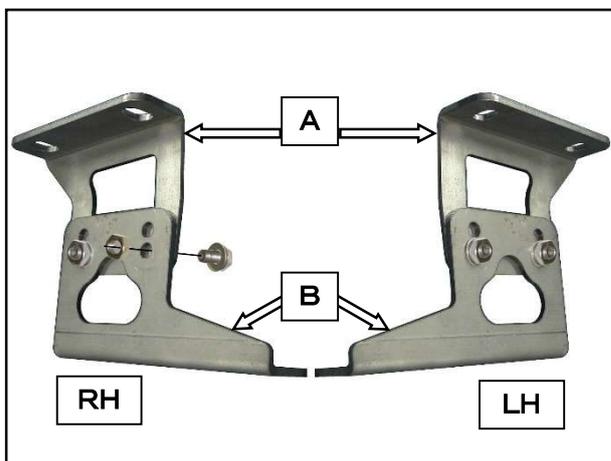


- (6) ラジエーターステーRH/LHのA・BをM6 × 15mmボルト・ナットで仮組して下さい。

※ステーAが車両の内側になる様に組付けて下さい。

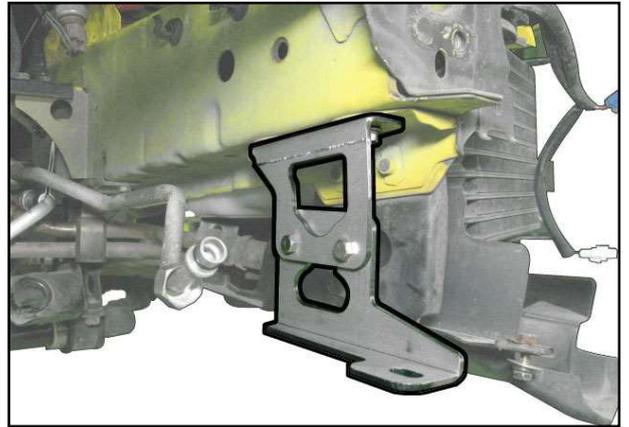
※ボルトはステーA側から入れて下さい。

〈パーツNo.27・28・29・30・46・49〉



(7) (6)で組付けたステアを、M6×20mmボルト・M10×20mmボルトでボディに仮止めして下さい。

<パーツNo.47・51>



(8) (7)で取り付けしたステアに、ラバーマウントM8を取り付けて下さい。

<パーツNo.39>



(9) ラジエターを車両に取り付けて下さい。

上側 サブフレームにスペーサーを介し、M6×35mmボルトで仮止めして下さい。

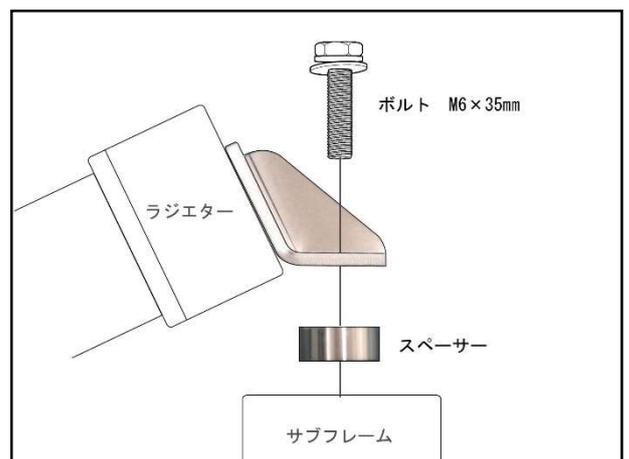
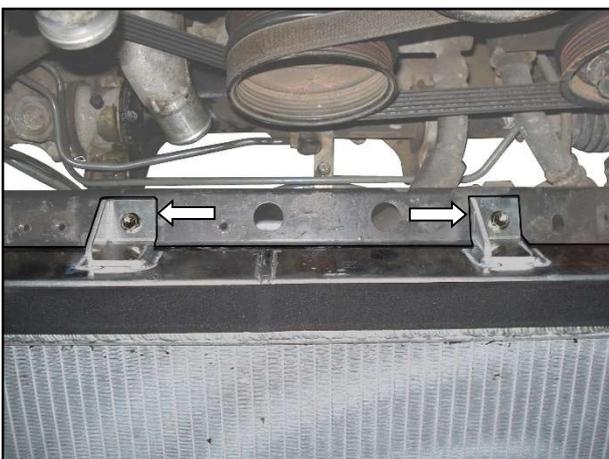
下側 (8)のラバーマウントに取り付けて下さい。

全て取り付けたら各部位置を調整し、仮止めボルトを締め付けて下さい。

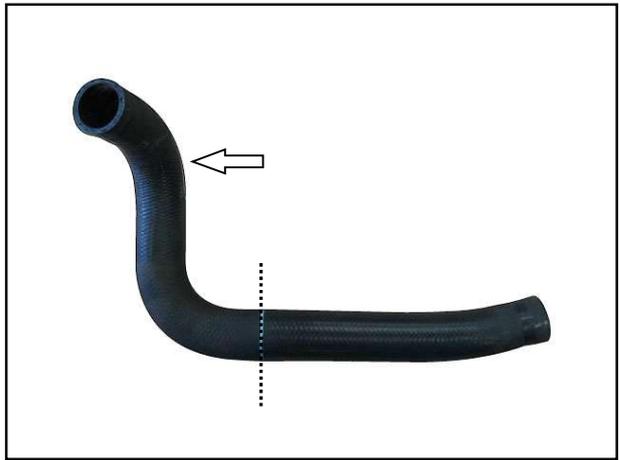
※No.53スペーサーを外し、(6)のステア組み付け位置を変更することにより下側に10mmの調整が可能です。

ラジエターを下げた事によりオイルクーラーラインに干渉する場合は、ラインの曲げ加工を行って下さい。

<パーツNo.40・48>



- (10) ラジエターホース(ラジエターIN側)を点線の位置でカット加工して下さい。
※矢印側を使用します。



- (11) カット加工したラジエターホースを#24ホースバンドで配管して下さい。

〈パーツNo.20〉



- (12) ラジエターホース(ラジエターOUT側)を点線の位置でカット加工して下さい。
※矢印側を使用します。



- (13) カットしたラジエターホース、ラジエターパイプ、KITラジエターホース、ホースバンドでラジエターOUT側を配管して下さい。

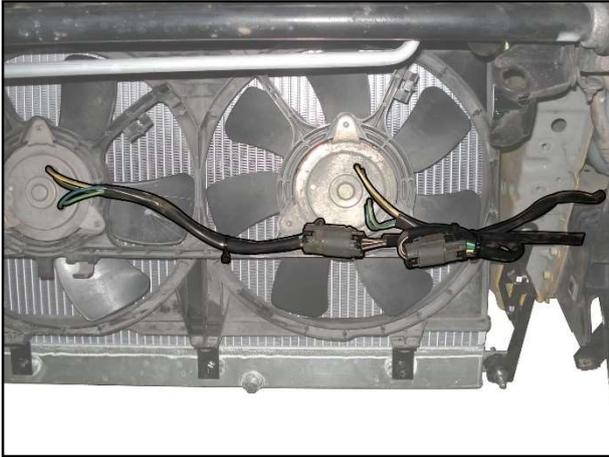
※10φチューブが上になる様に取り付けて下さい。

〈パーツNo.5・6・20〉



(14) 電動ファンの配線を延長するか、別売の延長ハーネスを使用し配線しタイラップで固定して下さい。

<パーツNo.44>

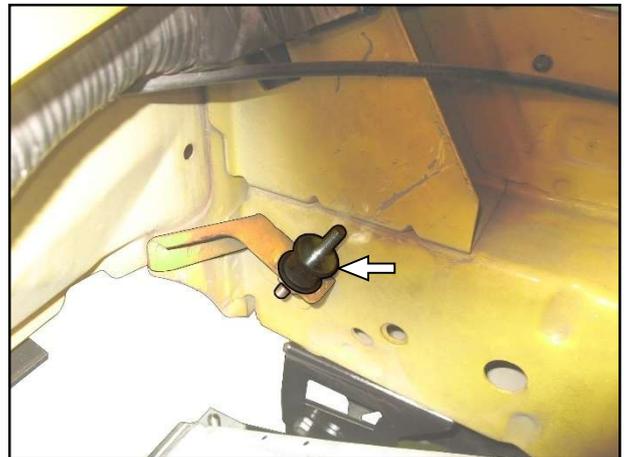


※このKITは、サーキット走行での使用を前提としています。電動ファンの制御はノーマルですので、通常の街乗り・渋滞等での水温上昇の際は、ファンコントローラー・配線加工等の対策を行って下さい。

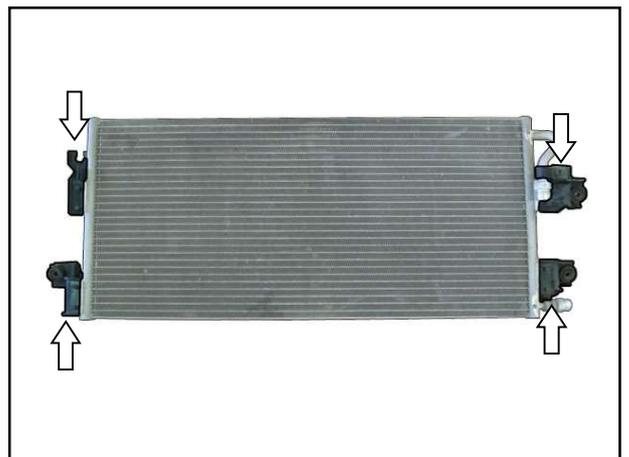
3-4 A/Cコンデンサー取り付け

(1) 純正のラバーマウント左右を取り外し、ラバーマウントM6に交換して下さい。

<パーツNo.38>



(2) A/Cコンデンサーの純正ステー4箇所を取り外して下さい。



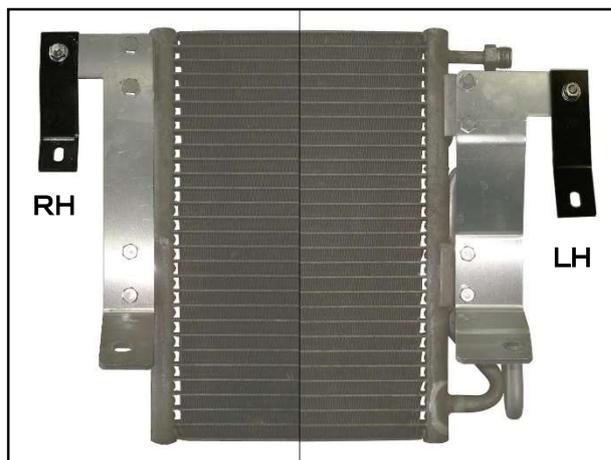
- (3) A/Cコンデンサーに、コンデンサーステーRH/LH A
をM6 × 15mmボルト・ナットで仮止めして下さい。

〈パーツNo.32・34・46・49〉



- (4) (3)で取り付けしたステーに、コンデンサーステーRH/LH
BをM6 × 15mmボルト・ナットで仮止めして下さい。

〈パーツNo.33・35・46・49〉



- (5) A/Cチューブをコンデンサーに取り付けて下さい。

〈パーツNo.7〉



- (6) A/Cコンデンサーを車両に取り付けて下さい。コンデンサステーRH/LH Aを(1)ラバーマウントにM6ナットで、コンデンサステーRH/LH BをフレームにM6×15mmボルトで取り付けて下さい。
 全て取り付けたら各部位置を調整し、仮止めボルトを締め付けて下さい。

<パーツNo.46・49>



- (7) A/Cチューブを車両側のA/Cライン(低圧側)に接続して下さい。

※A/Cライン接続の際、ラジエターステーLHを外して接続部をまし締めして下さい。

※コンデンサーは変形している事がありますので、チューブ等のクリアランスがない場合は曲げ加工をしてクリアランスを確保して下さい。



- (8) ラジエター上側のステーに、導風板AをM6×15mmボルト・ナットで取り付けて下さい。

<パーツNo.9・46・49>



3-5 A/Cレシーバータンク取り付け

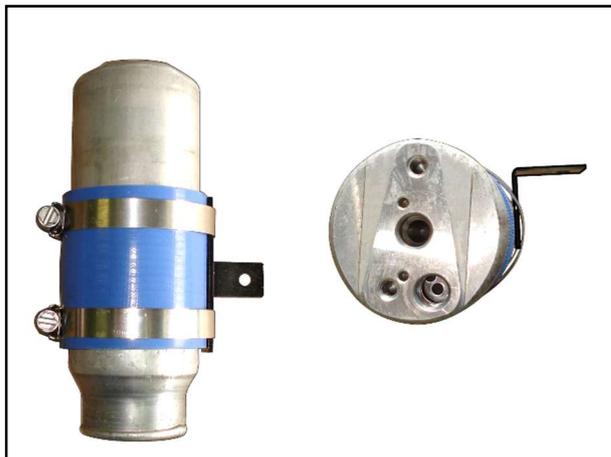
- (1) レシーバータンクに付属のシリコンホースを取り付けて下さい。

<パーツNo.15>



(2) A/CLレシーバータンクにレシーバータンクステーを
#36ホースバンドで取り付けて下さい。

〈パーツNo.21・36〉

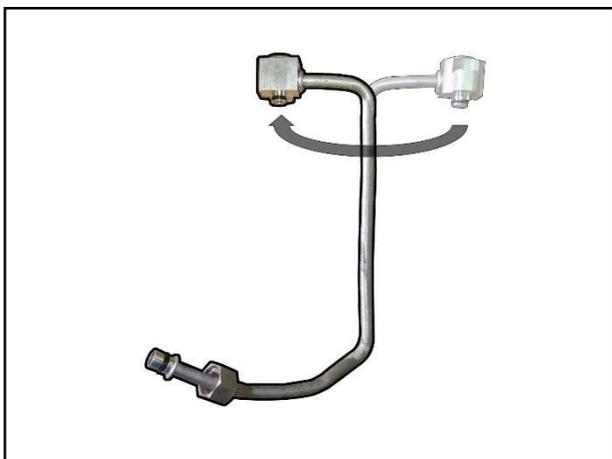


(3) 図の位置にA/CLレシーバータンクを、M6×15mmボルト・ナットで取り付けて下さい。

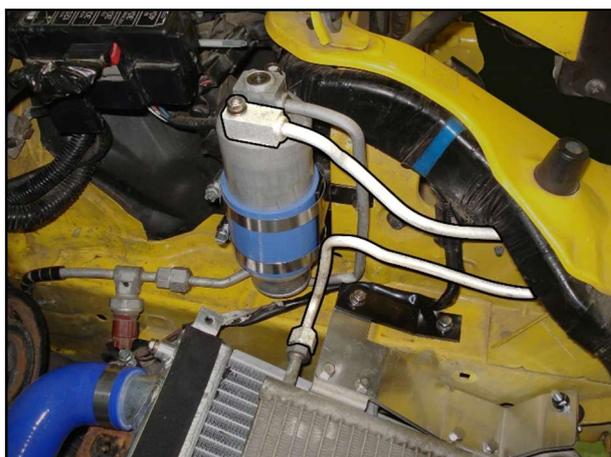
〈パーツNo.46・49〉



(4) A/Cコンプレッサー～A/CLレシーバータンク間のチューブを図のように曲げ加工をして取り付けて下さい。



(5) A/CLレシーバータンク～A/Cコンデンサー間のチューブを図のように曲げ加工して取り付けて下さい。



3-6 導風板取り付け

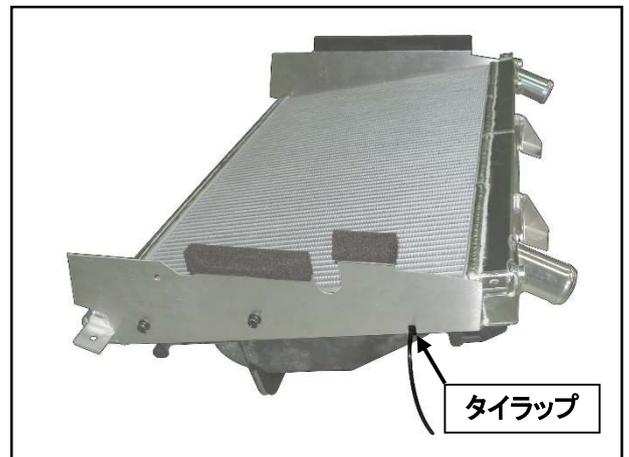
(1) 図を参考に導風板B・Cにスポンジテープを張ってください。

〈パーツNo.10・11・42〉



(2) (1)でスポンジテープを貼った導風板を、M6×10mmボルト、タイラップでラジエターに取り付けて下さい。
※3-3 (1)であけた穴と、導風板の穴をタイラップで固定して下さい。

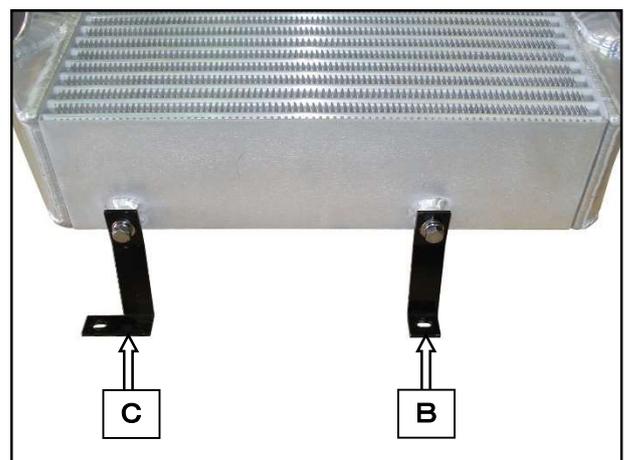
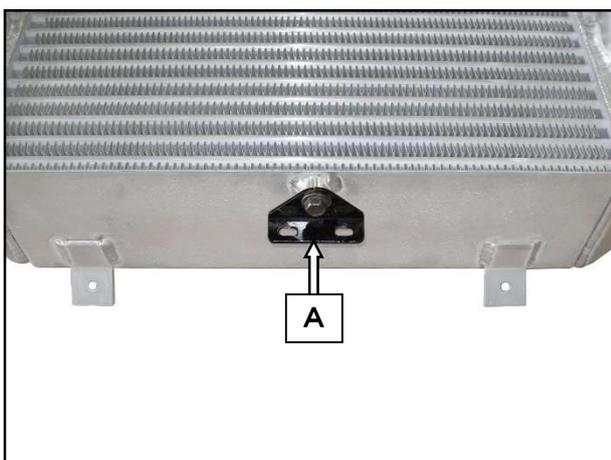
〈パーツNo.43・45〉



3-7 インタークーラー取り付け

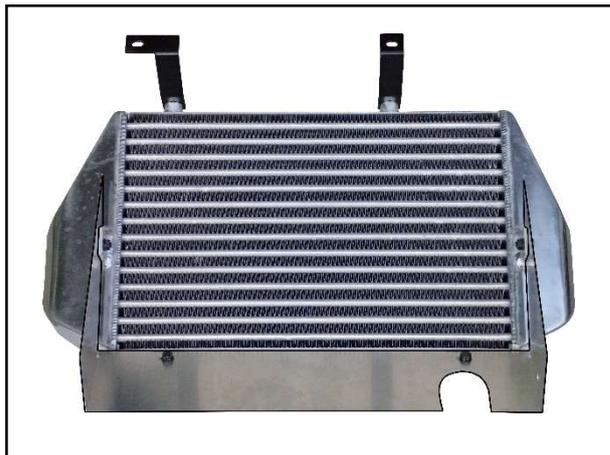
(1) インタークーラーに、インタークーラーステーA・B・CをM8×15mmボルトで仮止めして下さい。

〈パーツNo.1・24・25・26・50〉



(2) インタークーラーに導風板DをM6×15mmボルト・ナットで取り付けて下さい。

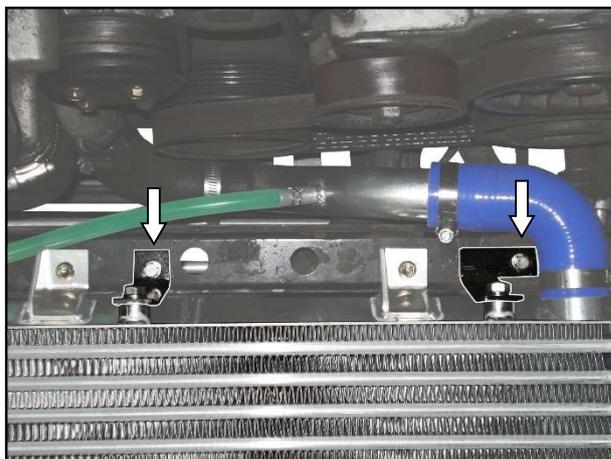
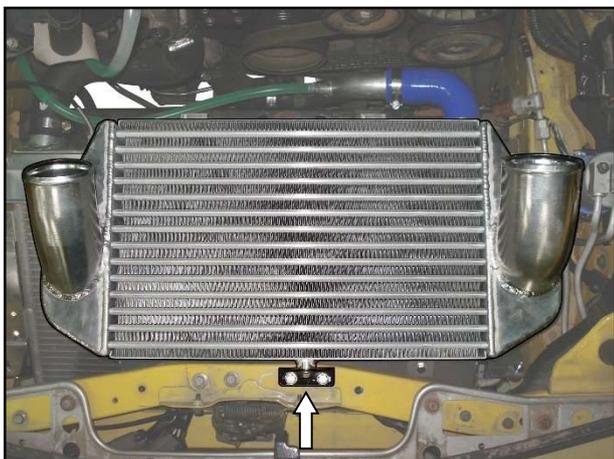
〈パーツNo.12・46・49〉



(3) インタークーラーを車両に、M6×15mmボルトで取り付けて下さい。

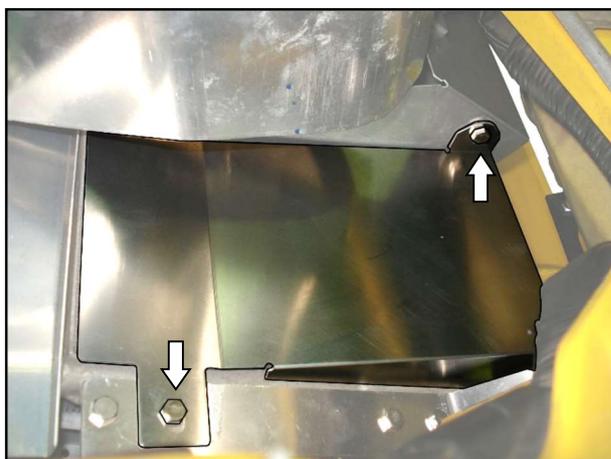
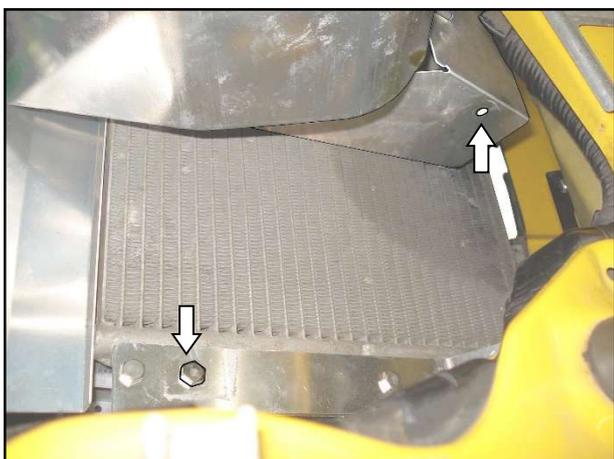
※インタークーラーの導風板と、A/Cコンデンサーの干渉に注意して下さい。

〈パーツNo.46〉



(4) 図の位置に導風板Eを、M6×15mmボルト・ナットで取り付けて下さい。矢印側のボルトは、A/Cコンデンサーと共締めして下さい。

〈パーツNo.13・46・49〉



- (5) インタークーラーOUT(80φ)～スロットル間を、インターチューブI-3・コンプレッションチューブ・ホース・ホースバンドで配管して下さい。

〈パーツNo.3・4・16・17・22・23〉



3-8 ブリーザータンク取り付け

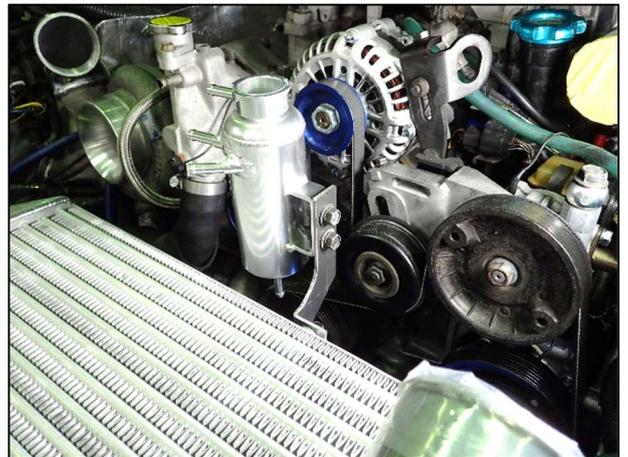
- (1) インタークーラーに、ブリーザータンクステーをM8×15mmボルトで取り付けして下さい。

〈パーツNo.50・54〉



- (2) ブリーザータンクステーに、ブリーザータンクをM8×20mmボルト・ナットで取り付けして下さい。

〈パーツNo.53・56〉



- (3) エンジン～ブリーザータンク～ラジエターパイプ間を、10φシリコンチューブ・パワーバンド10φで配管して下さい。使用しない箇所にはシリコンキャップを取り付けて下さい。

※ブリーザータンクに合わせて10φシリコンチューブをカットして下さい。

〈パーツNo.14・18・19・55〉



4. 純正部品取り付け

4-1 純正部品の加工

アンダーカバー図の斜線部をカット加工して下さい。



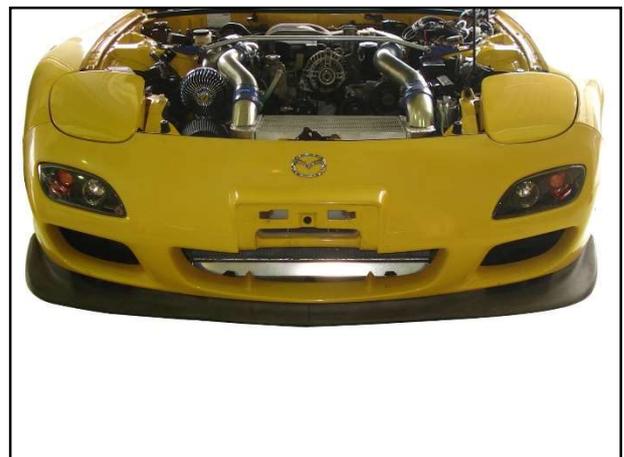
注意

加工時には、保護メガネ・マスクを着用し、安全に行なって下さい。



4-2 純正部品の取り付け

- (1) ラジエターに冷却水を入れて下さい。
- (2) P/Sオイルリザーブタンクに、P/Sオイルを補充して下さい。
- (3) ステアリングホイールを左右一杯まで切り返し、油面が下がればフルードを補充して下さい。
※フルードの減少がなくなるまでこの作業を繰り返して下さい。
- (4) バッテリーを移動し端子を接続して下さい。
※バッテリー移動用のパーツはKITに付属されていません。
- (5) 各配線、配管を点検し、クランキングを行ない油圧が上がっている事を確認してエンジンを始動して下さい。
各接続部分からのオイル、水、エア漏れ等をアイドル状態で点検して下さい。
※ラジエター及び、P/Sオイルは、整備書に記載されたエア抜きを実施して下さい。
- (6) ボディとストラットタワーバーの間に付属のワッシャーを入れて下さい。〈パーツNo.52〉
- (7) A/Cガスを入れて下さい。
- (8) フロントバンパーを取り付けて下さい。



- (9) 加工したアンダーカバーを取り付けて下さい。
※P/Sクーラーステーを共締めして下さい。

以上でKIT取り付け作業は終了です。